

支部活動活性化支援事業
 災害時大規模停電から命を守る part I
 停電時に在宅医療を継続させるために
 ワークショップのご案内

渋谷区分会

首都直下地震等で想定される長時間の大規模停電下で、在宅生活・在宅医療継続のための電源を確保することは大きな課題であり、皆様ご努力していることと思います。

今年5月には、東京都から「東京都地域防災計画 震災編」が公表され、被害想定を半減させることを目標に自助・共助の一層の強化が提唱されたところです。これを受け、私たちも電源確保において自助のさらなる強化をはかるため、東京都支部会員を対象に「自分の在宅医療に必要な電力量や電気の使われ方を確認し、適切な電源確保をシミュレーションし、実際の備えに反映させる」ことを目標とするワークショップを実施いたします。宿題はシートに記入する形式です。記入の仕方は丁寧に説明します。

ワークショップ終了後には、成果や課題をもとにワークショップに参加できなかった方も含めて講習会を企画したいと考えております。

各回に参加できなくてもフォローいたします。どうぞ気兼ねなくお申し込みください。

【実施内容】

開催時期 令和5年8月～令和5年11月

会場 オンライン配信会場 渋谷区文化総合センター大和田アイリス（予定）

参加対象 東京都支部会員

定員 10名（予定）

ワークショップスケジュール（オンライン、各回30～40分）

第1回(8月)

① 電力、電力量についての基礎知識

中学2年理科、技術・家庭でも学習する「電力」と「電力量」をおさらい。

② 自分の在宅医療機器や電気製品の電力量、使用電力量を知ろう

ラベル表記や取扱い説明書から機器の（理論上の）電力量がわかる！

③ 宿題『自分の在宅医療機器や家電の電力量と、在宅医療一日あたりどれだけの電力が必要かを概算しよう』



第2回(9月)

④ 宿題『自分の実際の機器使用状況を3日間記録してみよう』

⑤ 宿題『ワットチェッカーとアプリを使って消費電力量を実測する』

※ワットチェッカー実測は希望者抽選。



第3回(10月)

⑥ 蓄電機の種類について、使い方にあった蓄電機を選ぼう

⑦ 長時間停電では何から電力を供給するか？自分に合う方法を見つけよう

⑧ 宿題『停電時に在宅医療を継続するための電力確保をシミュレーションしてみよう』

第4回(11月)

⑨ まとめ 内容：成果発表、課題抽出等



【参加費】 無料 ※ オンライン(Zoom)参加のみの受け付けとなります。

通信費用等は各自でご負担くださいますようお願いいたします。

【参加申し込み】 東京都重症心身障害児(者)を守る会 HP より <https://tokyo-mamorukai.org/>

担当：渋谷区分会 倉本

以上